

## 会員拡大委員会事業計画

委員長	北島	剛
副委員長	岩崎	祐大
副委員長	村松	卓弥
副委員長	矢澤	洋二
運営幹事	川室	岳
会計幹事	高橋	大輔

### 【基本方針】

近年、上越J Cの魅力が薄まり、会員数が減少の一途を辿っております。会員拡大に積極的に取り組まなければ組織の弱体化に伴い、持続可能な社会に向けての運動を展開していくことが難しくなり、このままでは組織の存亡が危ぶまれる危機的状況です。この状況を打破するためには、メンバーが危機感と当事者意識を強くもって会員拡大に積極的に取り組み、私たちが地域を想い共に行動する仲間を一人でも多く迎え入れることが必要です。

当委員会では、メンバー一人ひとりが危機感と当事者意識を強く持つための意識変革を促し、LOM全体に共通意識を持たせて行動することで、新入会員30名を実現します。まず、各委員会と情報共有を図るために、会員拡大会議を実施し情報を集約したリストを発信することで、LOM全体の会員拡大に対する意識を高めます。そして、LOM全体が会員拡大に積極的に取り組むために、講師例会を開催し危機感と当事者意識を高めることで、会員拡大に対しての、一体感を醸成します。さらに、上越J Cを一般の方からも興味をもって頂くために、公開例会でセミナーを開催することで、気軽にメンバーと交流ができる機会を創出し、上越J Cの魅力を肌で感じて頂くことで、入会へとつなげます。また、6月以降は、メンバーの会員拡大に対する意識が薄れていくのを防ぐために、次年度に向けた会員拡大の進捗状況をLOM全体に発信し続けることで、メンバー一人ひとりの会員拡大に対する意識を持続させます。そして、今年度の会員拡大の成果を次年度以降に引き継ぐために候補者リストを集約し整理することで、次年度以降の会員拡大につなげます。

会員減少に対し、危機感と当事者意識を持った私たちは、上越J Cの未来を想像し、率先して会員拡大に取り組む組織へと成長します。100名近くになるメンバーが展開するJ C運動が、地域からの理解と興味を得られることで上越J Cの明るい未来を実現します。

### 【委員会職務分掌】

#### 1. 会員拡大運動の推進

2. 2月担当例会の実施と報告
3. 3月担当例会の実施と報告
4. 5月担当例会の実施と報告
5. 6月以降の会員拡大事業の実施と報告
6. 米沢 J C 交流事業の実施